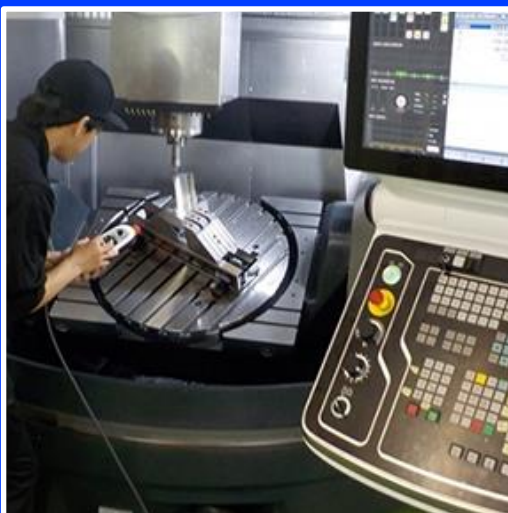


静岡県機械職員の紹介



静岡県

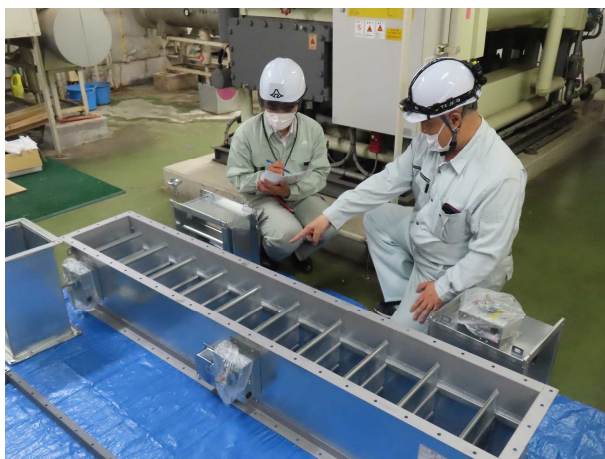
静岡県の機械職員とは

機械に関する幅広い知識と 行政事務能力を併せ持った理系公務員

静岡県の行政職員として、県有施設の建設・維持管理、職業訓練の指導、下水道施設の建設・管理等、機械に関する幅広い業務に従事します。

担当する業務の中には、技術職員として機械に直接関わる業務だけでなく、法規確認、事務手続き、県民対応などの事務的な業務もあります。

これらの職場で、機械に関して直接または間接的に携わりながら静岡県の発展と県民生活を支える仕事に励んでいます。



機械職員に求められる能力

機械に関する幅広い知識・理解力

行政に求められる課題は多岐に渡り、その内容は時代と共に変化していきます。

これらの課題へ的確に対応するため、行政運営には技術的な判断を要するものもあり、その役割を担う機械職員には機械に関する幅広い知識と理解力が必要となります。

なお、各業務に関する専門的知識や資格は、入庁後に研修やOJT等により身に付けていきます。

コミュニケーション能力と調整力

機械職員として県の業務を行う上では、県庁内の各担当部署、設計や工事を行う業者、県有施設の利用者、周辺住民等、様々な人達との関わりがあり、各々の意見を調整して進めなければなりません。

加えて、透明性や説明責任の確保という社会的要請も生じています。

そのため、常に相手の意見に耳を傾け、その意見に対し自分の考えを的確に伝えるとともに、相手の意見を尊重しながら適切な判断をし、業務を円滑に遂行していくコミュニケーション能力と調整力が必要です。

静岡県機械職員の概要

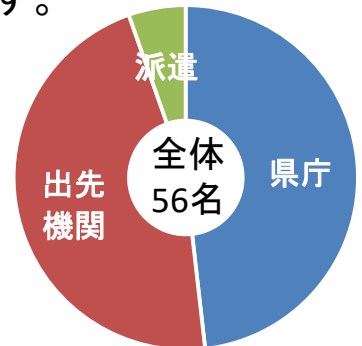
職員数

56名（うち新規採用職員4名）
※令和7年4月1日現在

20代、30代の若手職員が多いので、互いに切磋琢磨でき、相談しやすい職場環境となっています。

勤務先

27名が県庁勤務、26名が出先機関勤務、3名が市町等へ派遣勤務しています。



機械職員の出身学部、学科

主な出身学部

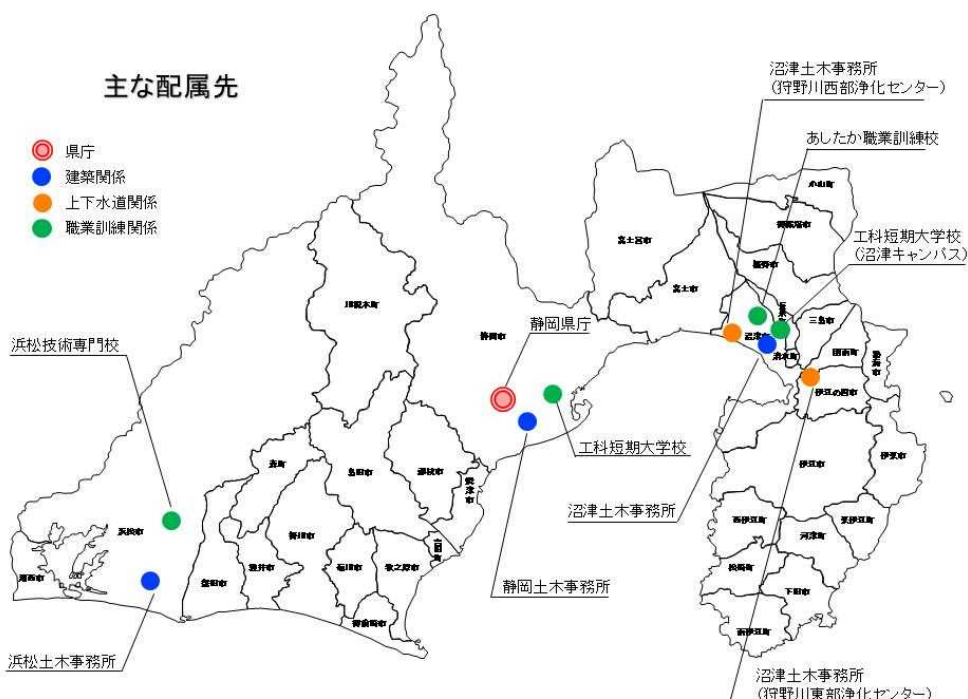
工学部、理工学部、農学部

主な出身学科

機械工学科、航空工学科、化学工学科、船舶工学科、エネルギー工学科、農業工学科など

※ その他、理系の様々な学部・学科

機械職員の配属先



静岡県機械職員が活躍するフィールド

機械職員の業務は、大きく『建築関係』、『下水道関係』、『職業訓練関係』の3つの分野に分けられます。

機械職員として採用された後は、この中のいずれかの分野の所属に配属され、その後3年程度の周期で配属先が変わります。



フィールド①

建築関係

P4



フィールド②

下水道関係

P5



フィールド③

職業訓練関係

P6

フィールド① 建築関係

～県有施設の基本計画の立案から設計・工事監理、維持管理までの建築物の機械設備に関する業務を担当します～

主な業務内容

県有施設の建替・修繕の計画立案

県有施設の建替計画・改修計画の作成、スケジュールの検討、予算措置等、施設整備の計画立案を行います。



県有施設の設計管理、工事監理

県有施設の機械設備（給排水設備、空調設備、浄化槽設備など）の設計業務管理や工事監理を行います。



県有施設の維持管理

県庁舎や大規模な県有施設の維持管理を行います。



建築関係法令の審査・指導

建築基準法などの建築関係法令の審査・指導を行います。



主な配属先

【県庁】

財務部総務課、行政経営課、設備課、建築企画課
くらし・環境部建築住宅局建築安全推進課
教育委員会教育施設課

【出先機関】

土木事務所（沼津、静岡、浜松）

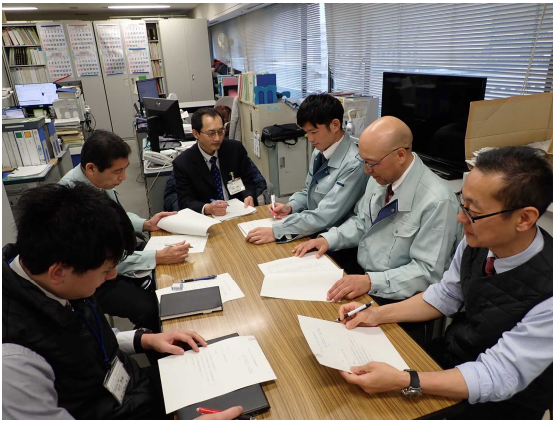
フィールド② 下水道関係

～下水処理場の建設整備計画の立案や維持管理に関する業務を担当します～

主な業務内容

下水道施設の企画、予算措置

下水道施設の整備・修繕計画の作成、予算措置等、施設整備の計画立案を行います。



下水処理場の運転管理、維持管理

下水処理場において、機械設備の点検・修繕などの維持管理を行います。



主な配属先

【県庁】
交通基盤部都市局生活排水課

【出先機関】
土木事務所(沼津)
狩野川流域下水道浄化センター

静岡県機械職員が活躍するフィールド

フィールド③ 職業訓練関係

～職業訓練に関する業務を担当します～

主な業務内容

職業訓練指導(機械・生産技術科)

各種工作機械による加工の基礎技能を習得し、NC工作機械、輸送機器等の設計・製作ができる技術者を育成します。



職業訓練指導(機械・制御技術科)

機械加工の基礎技能及び機械制御に必要なシーケンス制御やIoT活用技術等を習得し、産業用ロボット、輸送機器等の設計・製作ができる技術者を育成します。



職業訓練指導(建築設備科)

環境工学、建築工学を基礎知識を習得し、建築設備の設計・施工・管理・メンテナンスができる技術者を育成します。



訓練計画の企画、運営

離転職者向け職業訓練に関して外部の訓練委託先と連携し、訓練計画の企画や運営を行います。



主な配属先

工科短期大学校静岡キャンパス
工科短期大学校沼津キャンパス
浜松技術専門校
あしたか職業訓練校

先輩職員の声

財務部
設備課機械班

大内 悠也 (令和3年度入庁)

建築
関係



—高等学校や庁舎等の県有施設の機械設備の設計・工事監理などを担当しています—

県有施設の新築や改修・更新工事における機械設備の設計監理及び工事監理を行っています。建物の機能を支え、快適で安全な環境を整えるために、給排水、空調、換気などの機械設備の仕事は必要不可欠です。業務の中で、今後何十年も残るような施設の完成に立ち会うことができ、大きな達成感を感じています。

《ある一日のスケジュール》

8:30	勤務開始、メール確認
10:00	発注資料作成
12:00	昼休み
13:00	現場での打合せ、施工状況の確認等
17:15	勤務終了

教育委員会
教育施設課資産経営班

松尾 知樹 (令和2年度入庁)

建築
関係



—県立学校の校舎建替えや老朽化対策等の施設整備業務を担当しています—

県内全域の県立学校の校舎建替え等の計画や予算調整に関する業務を担当しています。学校の日線に立って考え、設計に反映させることで生徒が安全で快適に学習ができる環境となるようにしています。今後何十年も残るような大規模工事に設計から工事完了まで携わることができることにやりがいを感じています。

《ある一日のスケジュール》

8:30	勤務開始
9:00	現場打合せ
12:00	昼休み
13:00	課内打合せ、資料作成
17:15	勤務終了

スポーツ・文化観光部
文化政策課事業推進班

岩崎 祐樹 (平成29年度入庁)

建築
関係



—県有文化施設の修繕計画の立案や予算措置を担当しています—

県内の「グランシップ」や「美術館」等の文化施設において、利用者様が常に安全かつ快適に利用できるように、施設の老朽化に対応した修繕計画の立案や、長期的な視点での整備・改修の企画、必要な予算の確保と執行を行っています。地域の文化を支える基盤づくりや文化振興の大きな担い手となっていることにやりがいを感じます。

《ある一日のスケジュール》

8:30	勤務開始 メール確認
9:00	指定管理者と打ち合わせ
12:00	昼休み
13:00	修繕計画の作成
17:15	勤務終了

先輩職員の声

沼津土木事務所
下水道課狩野川西部浄化センター班
福井 真理 (令和6年度入庁)

下水道
関係

ー下水道施設における機械設備の修繕工事や維持管理を担当していますー

浄化センターの修繕工事の発注や工事監理、機械設備の維持管理を行っています。浄化センターには多種多様な機械があり、その多くが連動して動きます。1つの機械の故障が浄化センター全体の機能に関わってくるため、それぞれの機械の特性を知った上で、修繕計画を考えています。修繕計画に沿って発注した工事が無事に終わったときにやりがいを感じます。

《ある一日のスケジュール》

8:30	勤務開始・メール確認
9:00	定時打合せ、発注資料作成
12:00	昼休み
13:00	現場での打合せ
17:15	勤務終了



浜松技術専門校
訓練課社会人教育班
石野智基 (令和5年度入庁)

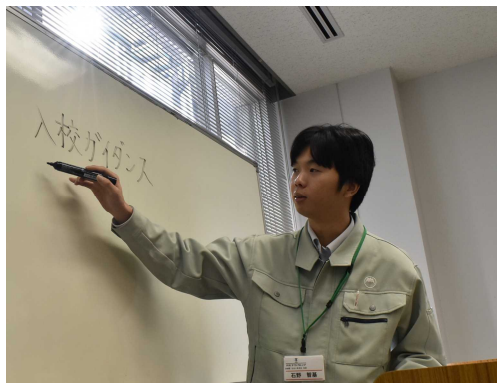
職業訓練
関係

ーハローワークや支援機関と連携し、障がい者委託訓練事務を担当していますー

障がい者雇用を計画する企業に職業訓練を提供し、仕事への適性の確認、ミスマッチの防止及び雇用後の定着向上のための相談・調整を行います。訓練生を就職に繋がられると自信につながり、感謝もされるやりがいのある仕事です。技術専門校では技能祭などのイベントもあり、地域住民をはじめ県民の技能への関心を高めたりと人との「心のふれあい」のある仕事です。

《ある一日のスケジュール》

8:30	勤務開始・朝礼
9:30	障がい者訓練の入校ガイダンス
12:00	昼休み
13:00	委託訓練関連事務、実習状況調査
17:15	勤務終了



人材育成等

技術研修

新規採用職員研修や経験年数や職位に応じた行政職員研修等の全ての職員を対象とした研修に加え、機械の技術職員として必要な知識や最新技術に関する技術研修を受講し、業務遂行に必要な技術力を身につけていきます。
また、国土交通大学校等での外部開催の研修にも参加できます。



機械職員の資格取得状況

機械職員は、配属先の業務に関する資格取得に挑戦し、多くの職員が様々な資格を取得しています。

資格名	取得者数	資格名	取得者数
建築士(一級)	1名	電気工事士(一種)	1名
建築士(二級)	7名	電気工事士(二種)	2名
建築設備士	6名	電気主任技術者(第二種)	1名
建築基準適合判定資格者	1名	電気主任技術者(第三種)	2名
下水道検定(第2種)	1名	エネルギー管理士	1名
下水道検定(第3種)	5名	危険物取扱者	6名
職業訓練指導員	15名	陸上特殊無線技士(第2級)	2名

令和7年1月1日現在

過去5年機械職員試験実施状況

<大学卒業程度(下段は職務経験者)>

年度	採用 予定者数	応募者数	1次試験 受験者数	1次試験 合格者数	1次試験 倍率	最終 合格者数	最終 倍率
令和6年度	4	3	3	2	1.5	2	1.5
	2	2	2	2	1.0	2	1.0
令和5年度	1	7	5	4	1.0	1	5.0
	1	3	2	2	1.0	1	2.0
令和4年度	1	5	1	1	1.0	1	1.0
令和3年度	3	10	6	6	1.0	3	2.0
令和2年度	3	15	8	7	1.1	3	2.7

静岡県職員採用試験

静岡県職員採用試験の全般的な情報は、こちらをご覧ください。 ➡



静岡県 財務部 設備課

〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6

電話：054-221-2931 E-mail：setsubi@pref.shizuoka.lg.jp